

創造

進路だより就職編 第4号

令和7年12月23日発行
種子島高校進路指導部 就職指導係



『2, 829』・・・これは何の数字でしょうか？ 答えはどこかに

先輩方からのアドバイス・メッセージを参考に「進路実現」に向けた大きな1歩になることを願います。
Q1～Q10について、就職試験を終えた3年生に回答してもらいました。

Q1. 職種と勤務地について

【職種】専門・技術・管理:52.9%, 事務・販売・サービス・生産工程:29.4%, 公務員:5.9%, その他:11.8%
【勤務地】県内(島内除く):29.4%, 島内:35.3%, 九州(県内除く):5.9%, 関西, 中部:各11.8%, 関東:5.9%

Q2. 進路を決めた時期 3年1学期:88.2%, 2年3学期:5.9%, 1年次:5.9%

Q3. 受験先を決定する際に最も重視したこと

職種:41.2%, 給与:35.3%, 企業理念:11.8%, 企業規模:11.8%

Q4. 受験対策を開始した時期について 3年1学期:76.5%, 3年2学期:23.5%

Q5. 面接練習で大事にしていたこと(多かった意見を2つ選抜)

多くの先生方と面接練習を行い、指導いただいたことを手帳にメモし次の面接練習に臨んだ。
目線や視線、姿勢などを大切に、喋っていることがズレないように気を付けた。

Q6. 筆記試験などの対策方法について(多かった意見を2つ選抜)

自分が選んだ職種の参考本を買い、ひたすら解く。
学校にあるTextbookやWebサイト上にある試験対策用のものを活用し、使えるものは使う。

Q7. 1・2年生で取り組んでおけば良かったこと(多かった意見を2つ選抜)

企業をもっと調べて複数目星をつけて、そこから選ぶようにすればよかった。
自分のやりたいことに繋がったり、キャリアアップのために必要な資格への挑戦。

Q8. 勉強のモチベーションを高めるためにしたこと(多かった意見を2つ選抜)

クラスメイト、友達と一緒に同じ空間で勉強を行うこと。
JUST DOIT!とにかくやるのがやる気を引き出す一番のいい方法。何も考えずやれることをやる。

Q9. 就職活動までに身に付けておいたほうが良いこと(多かった意見を2つ選抜)

話す力と聞く力と自分から積極的に調べ知識を得ることのできる行動力。
緊張をほぐす方法を身に付けた方が良い。

Q10. 後輩へのアドバイス(多かった意見を2つ選抜)

何か1つでも継続することを見つける。それが強みになると思います。
早めに手を打っておけば勉強も早めに取り掛かれるし、好きな職種も探せると思います。

～まとめ～ 『2,829』の答えは・・・種子島高校に届いた12月19日現在の求人件数でした。

進路を決めた時期については、3年生の1学期が約8割を占めていることがわかります。また、多くの項目で「早くから準備に取りかかること」や「自ら積極的に行動すること」など共通する部分も見えてくるかと思います。よく3学期は、次の学年に向けた準備の学期「0学期」とも言われています。人それぞれ準備するものは異なってきますが、時間は皆に平等にあります。時間を有効に使い自分の適性や強み、興味・関心は何か。。など自己分析も是非行ってもらいたいです。人生の中で、今日が一番若くフレッシュです。今日できることは今日のうちに取りかかっています。

キャリアガイダンススタッフ 今給黎 光子 先生から

早いもので2学期も終わりですね。3年生の就職希望者は一段落した人が多く高校生活が残り少なくなりますが、今後も生活面・健康面に十分気を付けながら過ごして欲しいと思います。12月16日に1, 2年生は6名の先輩方の受験体験発表会を聞いたと思います。先輩達が就職先を決めた経緯、就職試験の取り組み方など貴重な情報とメッセージになったはずです。また、12月11日の種子島の暮らしを支える職業人座談会では、種子島の仕事に貢献されている4人の方達の仕事のやりがいと魅力などについてのお話も聞きました。今後就職を希望する人は様々な場面を意識して自分のやりたいこと、どこで働くのか、どんな仕事があるかなどを模索しながら進路選択に向き合い迷った時は相談してくださいね。それでは、皆さん良いお年をお迎えください。